

Kumenan Press



久米南町立久米南中学校
校長室だより

No.18 2018.7.13

平和な世界をつくる

6・29平和集会 修学旅行での平和学習に学ぶ 岡山空襲に学ぶ

西日本豪雨から一週間。言葉を失うような甚大な被害に、自然の猛威から命を守ることへの課題が突きつけられています。かけがえのない多くの尊い命が犠牲になった災害による被害と、その悲しみや苦しみを目の当たりにするにあたり、人が人の命を奪う戦争のような行為が、いかに愚かしいことであるのかを改めて思います。

6月末に行われた平和集会では、修学旅行での平和学習での学びを3年生が後輩たちに伝えるとともに、映像や資料を通して岡山空襲の現実を学びました。平和を願う生徒たちの感想の一部を紹介します。

原爆はとても恐ろしく、最悪なものだと、改めて思うことができました。自分の中では、岡山市の被害は小さいと思っていましたが、焼夷弾が落とされた数に驚きました。長崎と同じような感じの写真がたくさんあって、「これは本当に岡山なのか」と目を疑うような写真ばかりでした。今そう思えるのは、岡山がそんな歴史を感じさせないほどきれいな県になっているからなので、岡山県民としての誇りと責任をもち行動し、日常を過ごしていけるようにしたいです。



この平和集会を通して、修学旅行で学んできたことを、しっかりと思い出さずことができ、実行委員として1・2年生にしっかりと伝えることができたと思う。前で話しながら、1・2年生の様子を見ていると、しっかりとスクリーンを見ながら、真剣に聴いてくれていて、とてもうれしかった。

平和宣言で言ったとおり、今、私たちにできることは、この世界を平和な世の中にし、命を大切にし、お互いの想いを尊重し、今日という日を大切に、明日も生きていくことだと想う。

明日が来ることのありがたさを改めて感じた。人の力は、世界を平和につなげるために使っていくべきなんだと思った。

★★★★★ A cheerful greeting with a smile is connected to peace. ★★★★★

※ 自ら学び考える心豊かで活力ある生徒の育成 ※ 笑顔と意欲にあふれ活力ある学校づくり ※